

園芸市場情報

令和8年8月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発 行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住 所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電 話：03-5492-5416・5407
F A X：03-5492-5407

8月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をかなり上回り、相場は前年をかなり下回るか！

果実類は、入荷量は前年並、相場も前年並か！

花 き は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや下回るか！

<今月の写真>

* 大田市場で千葉県産日本なしの初競りが行われました *

7月21日、大田市場において千葉県産日本なしの今シーズンの幕開けとなる初競りが行われ、多くの市場関係者が集まり、熱気と活気に包まれました。競りを行った東京青果株式会社からは、「千葉県の梨は食味を含め品質がトップクラスなので期待も大きい。生産者の方たちと共に、今年もしっかりと販売していきたい」とのコメントがありました。また、競りに参加した仲卸からは、「糖度が高く、ほのかな酸味とシャキシャキとした食感が魅力です。ぜひ多くの皆さまに、このおいしさを味わっていただきたい」との声が寄せられました。

千葉県産日本なしは、「幸水」「豊水」、その後は「あきづき」「新高」「秋満月」と順に最盛期を迎えますので、ぜひご賞味ください。



1 マンモス競売場での初競りの様子。

2 今年の梨は、例年に比べ大玉傾向。

3 取材に応じる仲卸の皆さん。

4 JA 長生の若手生産者の方にも取材対応いただきました。

C O N T E N T S (目次)

I 青果情報	1 頁
7月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
8月の見通し	
今月の青果物 特集「日本なし」	
II 花き（切花）情報	6 頁
7月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
8月の見通し（輪ギク、コギク、カーネーション）	
7月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃば閑話	7 頁
「旬を五感で」	
IV 首都圏掲示板	8 頁
・夷隅地区において「パンパスグラス」の査定会が開催されました！！	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：± 3%未満
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：± 3～6%未満
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～16%未満
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 6月下旬～7月中旬の経過

気 象	6月下旬は、台風7・8号が連続で通過したことで記録的な大雨となった所もあった。このため、降水量は東日本日本海側を除いて全国的に平年より多く、旬間日照時間は東日本日本海側で多く、東日本・西日本太平洋側及び沖縄・奄美で少なかった。 7月に入ると、暖かい空気が流れ込みやすかった北日本で気温が平年よりも高かった。中旬は全国的に高気圧や暖かい空気に覆われやすく、気温は北・東・西日本でかなり高かった。上旬から中旬にかけて局所的に線状降水帯が発生したり台風9号が列島を通過する等、地域全体の旬降水量は平年並であっても局所的・瞬間的に大雨となることがあった。
-----	---

野菜類

入荷量	「キャベツ類」「レタス類」「たまねぎ」を中心に入荷。 7月上旬は天候不順・定温・降雨の影響で多くの品目で入荷が不安定となり、中旬は梅雨明け後の高温・干ばつで葉物を中心に品質低下や数量減が目立った。 「ねぎ」は中旬、北海道・東北産に切り替わる中、気温上昇に伴う品質低下が散見された。「ばれいしょ類」は上旬で静岡産が終了、関東産も少なかったことから少量基調となった。 野菜全体では、6月下旬から7月中旬までの入荷量は 91,198t（前年比 89.7%）と前年をかなり下回った。
相 場	梅雨明け後の気温上昇に伴う数量減で「キャベツ類」「レタス類」等の一部品目では相場が上昇した。「きゅうり」「トマト」等の果菜類も曇雨天の影響等から産地の切替が進まず、入荷量が伸び悩んだことから前年を上回る価格が続いた。「なす」は天候不順の中でも特売需要で引き合い強く、高値が続いた。 野菜全体では、6月下旬から7月中旬までの価格は 315 円/kg（前年比 109.1%）と前年をかなり上回った。

果実類

入荷量	「すいか類」「もも類」「メロン類」を中心に入荷。 ひさしぶりに梅雨らしい降雨量となり、果実の生育は全般的に良好であった。ほぼ全ての品目で前進出荷傾向となり、「もも類」「すもも類」は品種の切り替わりが早まり、販売では苦戦もみられた。「メロン類」は北海道産が豊作傾向で大玉中心となった。 果実全体では、6月下旬から7月中旬までの入荷量は 23,660t（前年比 95.3%）と前年をやや下回った。
相 場	販売金額は「もも類」「すいか類」「ぶどう類」の順に大きかった。 「すいか類」は6月下旬に涼しい日が続いたことから消費が伸びず、荷動きが滞留したことから前年を下回る価格での販売が続いた。 果実全体では、6月下旬から7月中旬までの価格は 606 円/kg（前年比 99.3%）と前年並であった。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年6月下旬～7月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品 目	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年6日・前年7日				開市日数 本年20日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	32,008	92.4	302	105.2	31,677	91.3	312	108.7	27,513	85.0	333	114.0	91,198	89.7	315	109.1
うち外国産	544	99.1	350	103.6	390	83.4	373	106.5	321	81.4	378	97.1	1,255	89.0	364	102.2
果実総量	7,166	95.2	647	106.1	8,767	107.4	604	97.9	7,727	84.6	570	94.3	23,660	95.3	606	99.3
うち外国産	587	62.1	383	109.7	709	74.1	386	108.9	523	58.3	401	111.2	1,818	65.0	389	109.8

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品 目 (野 菜)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,672	85.5	128	126.1	1,963	104.3	142	120.0	1,787	96.7	118	102.3	5,422	95.3	130	116.3
にんじん	1,714	113.8	165	90.6	1,855	136.0	160	76.9	1,413	101.8	158	70.7	4,982	117.0	161	79.0
はくさい	1,863	115.7	83	127.2	1,967	106.9	70	101.6	1,344	89.2	85	118.8	5,173	104.4	79	114.7
キャベツ類	4,331	98.0	89	114.5	4,640	96.2	83	101.6	3,975	77.5	94	115.6	12,946	90.1	88	110.0
ほうれんそう	454	129.1	473	90.9	304	116.3	604	90.3	202	90.3	757	102.5	960	114.7	574	91.9
ねぎ	979	91.3	394	104.2	1,089	102.5	412	111.6	938	97.7	364	99.0	3,006	97.1	391	105.2
レタス類	2,976	98.2	122	91.6	2,619	84.2	134	103.5	2,079	75.0	173	129.7	7,675	86.1	140	106.0
きゅうり	1,707	80.4	377	112.1	1,600	76.9	456	121.8	1,602	83.7	456	128.3	4,909	80.3	429	120.6
なす	817	87.8	436	102.1	678	61.5	506	115.7	767	83.7	526	126.7	2,262	76.7	487	114.1
トマト	1,896	81.1	440	132.1	1,658	86.9	470	119.4	1,395	87.9	504	121.7	4,948	84.9	468	124.8
ピーマン	616	89.1	518	87.7	601	101.0	612	112.7	442	85.3	611	105.3	1,660	91.9	577	100.8
さといも	22	75.2	623	116.1	30	112.5	627	131.3	22	126.5	583	101.3	73	101.0	613	116.9
ばれいしょ類	1,511	76.5	210	159.8	1,073	74.9	240	222.2	1,067	75.4	261	238.6	3,650	75.7	234	198.1
たまねぎ	2,081	87.6	132	102.0	2,315	80.7	152	122.8	2,091	72.5	168	134.0	6,487	79.8	151	119.6
生しいたけ	136	97.1	928	103.2	133	95.2	951	107.6	118	85.0	925	100.3	386	92.5	935	103.7
かぼちゃ	523	97.7	350	110.9	434	87.4	372	115.3	436	96.3	389	117.2	1,393	93.8	369	114.3
かんしょ	546	114.0	307	90.3	596	125.7	294	89.6	504	101.8	298	92.6	1,647	113.7	300	90.8
かぶ	279	89.3	151	105.0	234	95.0	166	107.7	193	97.4	179	103.8	706	93.3	163	105.8
ごぼう	99	118.4	410	78.0	75	89.7	449	86.6	75	112.6	452	84.0	249	106.5	435	82.5
こまつ菜	416	104.5	271	102.1	440	96.1	273	116.4	348	84.2	305	129.2	1,205	94.9	282	115.1
こねぎ	116	83.6	937	109.7	112	82.7	996	102.1	92	66.9	1,161	102.6	319	77.7	1,022	103.6
糸みつば	40	105.6	422	101.3	38	113.2	418	89.8	32	78.6	438	75.7	109	97.9	426	86.7
しゅんぎく	17	90.2	896	125.7	19	117.8	903	109.2	16	138.0	868	79.2	53	111.9	890	104.8
にら	200	107.2	512	89.7	205	128.4	515	72.9	162	106.8	517	63.5	567	113.9	514	74.7
セルリー	180	88.1	262	101.1	190	106.7	255	98.9	153	101.2	262	84.1	523	98.0	259	94.9
カリフラワー	54	108.8	324	109.0	62	80.7	286	107.8	63	133.3	252	86.5	179	103.1	286	101.4
ブロッコリー	787	95.9	528	105.5	891	90.7	466	112.0	838	119.0	431	91.8	2,515	100.4	474	103.3
サラダな	18	97.4	431	102.8	18	102.5	464	101.6	17	94.8	469	107.4	52	98.3	455	103.9
パセリ	11	73.8	1,182	111.3	12	84.5	1,106	100.7	11	91.1	1,118	84.6	34	82.5	1,135	98.7
チンゲンサイ	105	105.5	316	97.9	90	93.5	383	115.8	88	100.2	377	109.6	283	99.8	356	107.3
エンダイブ	1	53.0	846	129.2	1	55.3	948	139.2	1	45.5	1,016	139.9	4	51.3	932	135.7
ミニトマト	555	80.9	706	131.3	506	91.2	796	124.7	470	86.7	881	115.6	1,531	85.9	790	123.9
とうもろこし	1,334	80.4	292	114.9	1,290	72.7	296	123.0	1,115	78.6	300	117.8	3,739	77.1	296	118.6
えだまめ	278	82.1	1,053	108.4	317	84.5	1,000	108.1	345	101.0	1,038	99.9	939	89.1	1,029	105.4
やまといも	34	115.0	756	100.6	34	117.3	715	96.7	25	72.3	714	96.1	93	99.7	730	98.0
根しょうが	125	82.6	824	103.6	128	84.6	803	104.9	119	81.1	773	101.5	372	82.8	800	103.4
マッシュルーム	36	98.1	839	97.2	35	94.4	862	101.2	32	87.3	840	99.3	102	93.3	847	99.2

品目 (果実)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	224	83.4	1,137	98.2	286	107.4	1,094	100.0	310	92.7	1,071	104.2	820	94.3	1,097	100.8
(ハウスみかん)	200	79.5	1,233	101.4	259	106.7	1,167	100.0	295	100.4	1,099	96.6	754	95.7	1,158	98.8
りんご類	579	94.2	564	111.9	605	98.7	600	110.4	479	80.1	623	111.9	1,663	91.1	594	111.1
(ふじ)	359	89.1	627	111.1	381	93.4	677	110.8	313	83.4	700	110.0	1,052	88.8	667	110.5
メロン類	1,253	117.9	481	91.7	1,247	138.2	501	82.3	719	80.4	564	88.9	3,219	112.6	507	86.6
(アールスメロン)	103	98.0	1,096	110.1	140	111.5	984	90.3	116	85.2	917	91.5	359	97.8	994	96.6
(アンデスメロン)	224	138.5	407	88.1	267	128.7	460	82.0	107	75.2	512	89.2	598	116.9	449	84.3
(貴味メロン)	402	116.4	390	89.9	417	144.1	347	78.4	144	67.2	348	76.8	964	113.5	365	82.7
(クインシーメロン)	164	111.0	426	86.8	54	122.5	486	89.5	68	126.1	490	80.7	286	116.3	453	86.1
すいか類	2,438	76.4	276	98.9	3,270	93.6	261	88.3	3,739	84.2	254	81.5	9,448	85.0	262	88.2
(すいか大玉)	1,838	71.5	261	96.7	2,542	93.2	246	87.3	3,114	85.1	239	79.4	7,493	83.7	247	86.2
(こだますいか)	601	96.7	323	101.8	729	95.1	315	90.8	625	80.4	326	90.9	1,954	90.3	321	93.7
ぶどう類	204	118.8	2,328	94.8	275	124.0	2,188	83.0	335	106.2	2,121	88.0	813	114.8	2,196	88.1
(シャインマスカット)	57	146.2	3,857	80.6	80	100.8	3,676	87.7	94	84.8	3,643	96.3	231	100.9	3,708	90.6
(デラウェア)	107	123.6	1,370	93.7	135	142.7	1,246	90.9	173	120.1	1,190	91.1	416	127.6	1,255	91.8
ブルーベリー	15	98.7	2,903	107.1	16	80.2	2,761	109.6	12	76.5	2,528	104.2	43	84.4	2,743	107.7
日本なし類	5	138.3	1,282	104.7	20	89.5	1,255	105.2	72	111.5	1,080	92.8	96	107.2	1,126	96.0
マンゴー	27	67.7	3,934	116.6	37	79.0	3,316	106.9	32	85.0	2,791	107.9	96	77.3	3,311	109.3
おうとう	317	151.2	1,903	75.4	60	76.8	2,219	90.6	18	48.9	2,333	108.8	395	121.8	1,970	80.0
すもも	277	139.4	820	98.6	448	163.2	735	89.7	254	87.0	805	95.1	979	128.0	778	93.3
もも類	1,013	135.6	919	91.4	1,686	139.3	903	94.1	1,133	94.6	841	84.0	3,832	121.4	889	90.1
(白鳳)	103	675.0	994	113.6	561	483.4	1,019	91.8	373	77.9	958	85.6	1,036	169.9	995	89.5

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	87	70.3	73	128.0	77	837.7	66	83.4	59	305.2	67	96.3	223	146.0	69	115.0
にんじん	1,156	113.1	161	89.9	632	168.8	141	79.8	143	126.3	119	68.3	1,931	127.9	151	85.0
キャベツ類	1,202	121.9	84	128.9	202	62.2	62	115.4	5	9.5	75	109.4	1,408	103.6	81	129.2
ねぎ	199	80.1	371	103.9	190	94.6	382	110.1	113	117.2	325	92.4	502	92.0	365	103.5
レタス類	8	82.5	1,021	138.4	8	89.1	1,007	121.1	7	92.9	1,022	111.3	23	87.8	1,016	123.5
きゅうり	119	82.3	332	111.7	93	75.9	401	127.6	102	125.5	403	134.3	314	90.1	376	123.6
なす	27	70.1	419	125.5	23	58.9	438	136.3	21	76.4	440	130.8	71	67.6	431	130.8
トマト	246	102.2	376	145.8	180	114.3	390	128.4	103	159.2	433	142.4	529	114.2	392	140.0
ピーマン	6	82.5	533	101.4	8	127.0	654	120.9	12	173.6	567	102.2	26	128.3	587	108.6
たまねぎ	14	502.5	111	69.3	2	30.8	102	46.5	0	9.0	107	46.1	16	146.2	110	53.1
かんしょ	277	103.1	322	92.6	301	118.9	302	90.8	261	108.6	296	92.5	839	110.1	306	91.9
サラダな	10	90.5	414	117.6	11	105.4	440	112.9	10	101.0	458	112.1	30	98.8	438	114.4
ミニトマト	56	60.2	740	135.1	57	75.2	766	137.5	40	74.1	849	117.3	153	68.7	778	131.1
とうもろこし	166	74.3	284	103.2	215	61.3	306	112.5	231	48.9	321	105.3	612	58.5	306	106.3
えだまめ	36	85.2	924	104.3	34	90.7	862	105.5	25	99.2	878	101.5	95	90.5	889	103.9

品目 (果実)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	281	168.2	452	86.5	422	179.4	371	75.1	169	69.4	386	81.2	872	135.0	400	80.9
(アールスメロン)	2	74.4	817	91.2	14	146.7	551	91.6	5	35.6	563	120.8	22	78.8	578	104.0
(アムスメロン)	61	115.7	462	86.8	51	170.9	348	71.5	7	56.2	366	78.9	119	125.5	408	80.1
(貴味メロン)	214	197.7	445	87.5	339	187.5	360	73.8	127	66.9	357	77.0	680	142.1	386	80.0
クインシーメロン	3	129.6	531	93.0	17	136.2	499	99.3	29	130.4	479	85.1	49	132.3	489	90.0
すいか類	789	74.6	262	95.1	764	91.3	251	82.7	469	92.5	235	78.8	2,021	84.2	251	86.8
(すいか大玉)	759	74.2	259	94.9	733	91.8	249	82.6	451	92.5	233	78.3	1,943	84.2	249	86.5
(こだますいか)	30	85.4	320	99.0	31	80.7	291	86.4	18	91.8	289	90.9	79	84.8	302	92.0
日本なし類	0	-	0	-	0	-	536	-	1	45.4	505	61.1	1	0.6	513	0.6
ブルーベリー	1	71.5	2,932	119.4	2	97.3	2,542	118.2	3	149.3	2,004	95.3	6	105.1	2,394	107.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 8月の見通し

野 菜

8月は上旬までは各品目順調な入荷が期待できるが、今年もかなりの高温が予想され、盆明け以降の入荷・相場の動きについては見通せない部分が多く、高冷地・準高冷地では高温と雨により、既にほ場での傷みが目立っている。

また、北海道が主力となる「だいこん」「にんじん」「ばれいしょ類」「たまねぎ」等は豊作傾向にあり、8月は月を通して潤沢な入荷となる見込み。

野菜全体としては入荷量は少なかった前年をかなり上回り平年並、単価は前年をかなり下回り、平年をやや上回る見込み。

果 実

8月は多くの品目で生育良好で、多くの品目で前年並かやや増の入荷量となることが見込まれ、全体としては需要喚起と数量消化が重要な月となる。

「日本なし類」は九州産地と関東産地の出荷ピークが重なり、入荷は潤沢な一方で荷動きは緩慢になる見込み。「もも類」は前進傾向の産地もあるが大きな端境はない見込み。「メロン類」「すいか(大玉)」は旧盆需要から堅調な販売が見込まれる。

果実全体としては入荷量は少なかった前年並で平年をかなり下回り、価格は前年並からやや高値で推移する見込み。

品 目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備 考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
トマト	↗↗	↘↘	↘↘	↗↗	主産地は北海道、青森県。上旬は夏秋産地が出揃い潤沢な入荷となる見込みだが、中旬以降は花飛びや小玉傾向による入荷量減少が懸念される。 予想入荷量は北海道及び東北産地が不作となった前年をかなり上回るものの、面積の減少が進んでいることから平年をかなり下回る見込み。
さといも	⇒	↘↘	↘↘	↗↗	主産地は千葉県。気温・降雨ともに適度であったことから生育は順調で、目立った病害虫の発生もない。 予想入荷量は前年並だが、産地面積減少などから平年をかなり下回る見込み。
かんしょ	⇒	⇒	↘	↗	主産地は千葉県、茨城県。定植期間に適度な降雨があったことから、各産地活着は良好。生育期に曇雨天が多く、日照不足となったため、若干づつ伸びが遅れている。 予想入荷量は前年・平年並の見込み。
日本なし	↗↗	⇒	⇒	↗↗	主産地は栃木県、茨城県、千葉県。前年より玉肥大が進んでいるため、入荷量は多くなることが見込まれるが、平年より5日ほど開花が早いことから旧盆直前に端境となる可能性もある。入荷量は少なかった前年をかなり上回り、平年並の見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

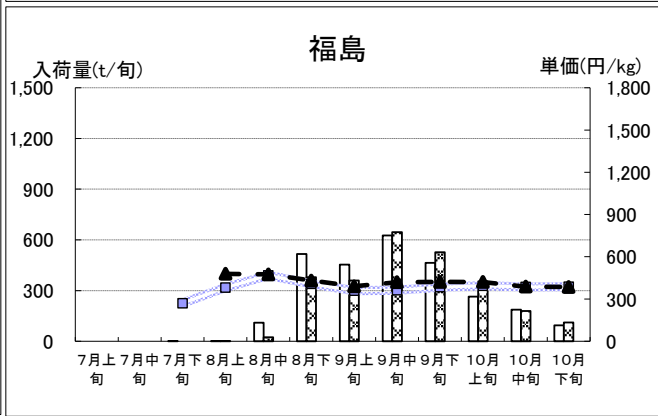
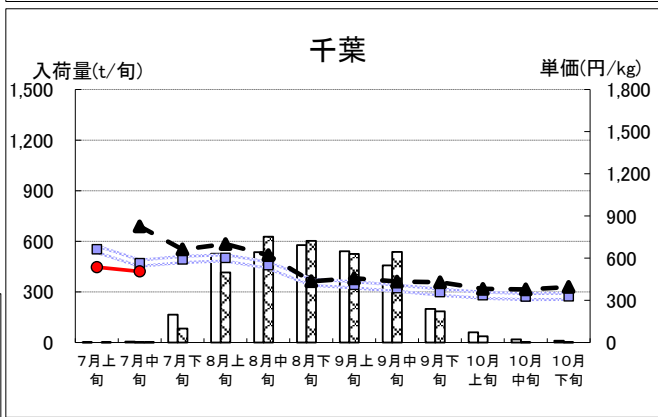
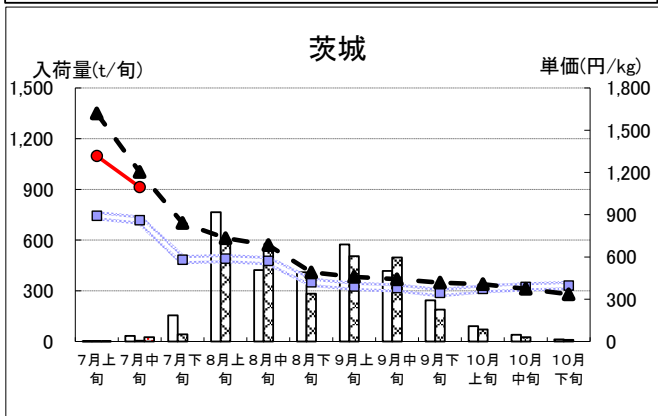
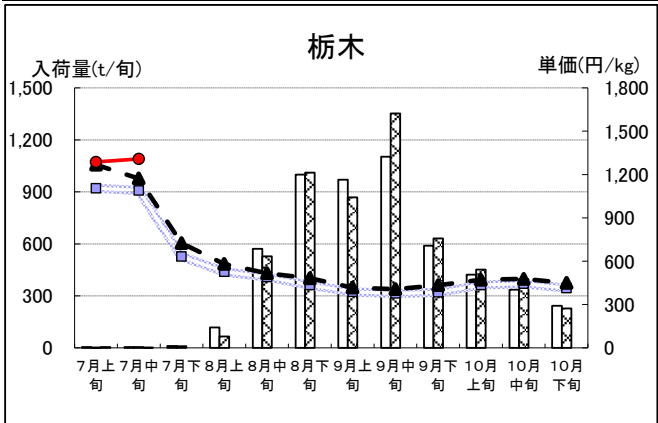
3 今月の青果物

日本なし

主要産地の日本なしの入荷量（東京都中央卸売市場）

産地	2025年度8月入荷量	2025年度8月シェア率
栃木	1,605 t	26.7 %
茨城	1,419 t	23.6 %
千葉	1,644 t	27.4 %
福島	402 t	6.7 %

8月入荷予測	6,500t（前年比108.2%、平年比97.3%）		
8月価格予測	560円（前年比97.0%、平年比110.2%）		
8月市況予測	（上旬） 弱い ↘↘	（中旬） 弱保合 ↘	（下旬） 保合 ⇒



今後の競合産地の動向は？

日本なしの例年の東京都中央卸売市場への入荷は、6月中旬の山梨県産ハウス「幸水」から始まります。

6月下旬から、佐賀県、福岡県等の九州地方からの入荷があり、7月中下旬から主産地である千葉県、茨城県、そして8月上中旬からは栃木県、福島県産の入荷が多くなります。

2025年（令和7年）8月の入荷量シェアは、千葉県が27.4%、次いで栃木県が26.7%、茨城県が23.6%、福島県が6.7%となっています。また今年は、栃木県産の出荷が早く、九州産地と出荷のピークが被るため、7月下旬～8月上旬の荷動きはやや緩慢となる見通しです。

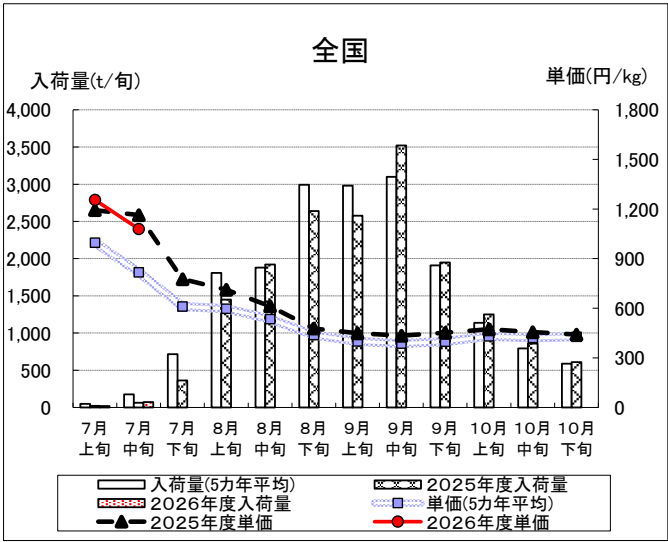
千葉県産はJA長生のハウス「幸水」から入荷が始まります。主要品種は、「幸水」、「豊水」、「あきづき」、「新高」であり、新品種「秋満月（あきみつぎ）」の入荷増加も期待されています。

生育状況は、主産地である千葉県、茨城県、栃木県において、着果や結実は良好であり、適度に降雨もあつたため前年に比べ各地で大玉傾向の見込みです。

千葉県産なしの入荷のピークは「幸水」で8月上旬、「豊水」で8月下旬から9月上旬の予定となっております。

千葉県では、なしを重点品目に位置づけ、更なる認知度向上のために、生産者組織や関係機関と連携したプロモーション活動を行っています。

栽培面積、生産量、産出額が全国1位で、味が自慢の「千葉の梨」を是非ご賞味ください！



Ⅱ 花き(切花)情報

7月(中旬)までの経過

出荷のメインである高冷地における梅雨の曇天・低温により、6月下旬は入荷量が前年をかなり下回り、高い相場となった。一転して7月上旬は高温となったため入荷量が前年を大幅に上回ったが、新盆需要が高く、相場は前年を大幅に上回った。7月中旬は平年並みの入荷量となったが、新盆も終わり、弱保合となり、相場は前年をやや下回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	出荷のメインである高冷地における梅雨の曇天・低温により、6月下旬は前年をかなり下回り、一転して7月上旬は高温となったため前年を大幅に上回った。7月20日には平年並みの梅雨明けとなり、7月中旬の入荷量は平年並みとなった。
相場	入荷量の少なかった6月下旬は前年をかなり上回った。また入荷量の多かった7月上旬であったが、新盆需要が高く相場は前年を大幅に上回った。7月中旬は平年並みの入荷量となったが、新盆も終わり、弱保合となり、前年をやや下回った。
動向	今年の新盆は入荷量が多かったが、それを上回る需要があり、高い相場となった。ただ梅雨明けはしていなかったが、7月7日以降は各地で猛暑日を観測するなど気温が高くなり、新盆以降は弱保合いとなり、かつ入荷物も痛み等が生じている記事物の割合が増え、なかなか競り落とされず、競り予定時間を超過することもあった。

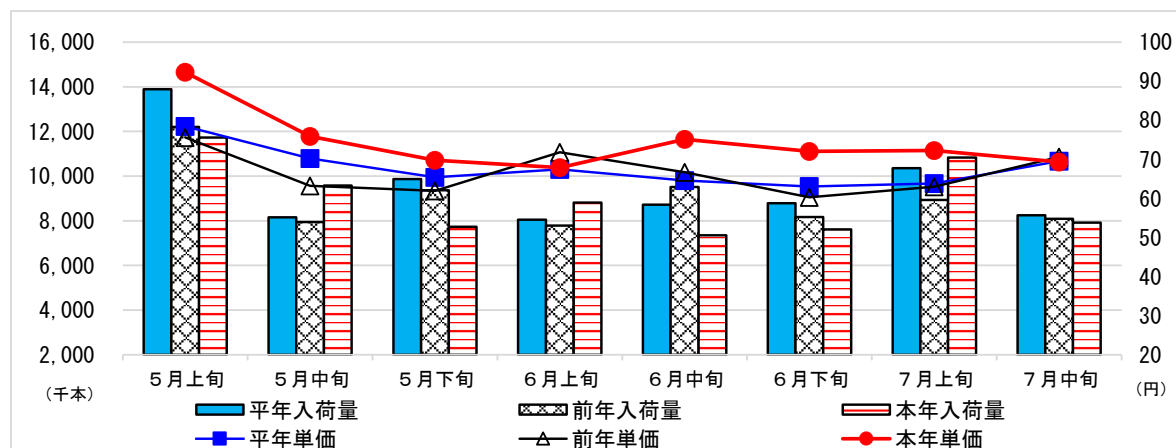
品目別経過

品目	経 過
SPキク	(株)フラワーオークションジャパン 7月10日までは新盆需要により引き合いがあったが、その後は高温の影響により販売が停滞した。
リシアンサス	(株)世田谷花き 千葉、長野、福島、山形、北海道などからの入荷がメイン。梅雨らしい天候が続く、開花は急いでいない。入荷は少しずつ増えているが、本格化するの月下旬以降となる。
ヒマワリ	(株)大田花き オレンジ系中心に出回り数量が増加。八重系なども増加している。需要面では、花持ちの面から使う顧客が増えてきた。

8月の見通し

品目	見 通 し
輪ギク	(株)世田谷花き 入荷量は昨年並みを見込む。旧盆需要もあり、単価は保合から強保合の見通し。
コギク	(株)フラワーオークションジャパン 8月初旬から旧盆向け入荷が増加する見込み。生育は順調で、色目も揃い、相場は保合で推移する見通し。
カーネーション	(株)フラワーオークションジャパン 引き続き北海道産、長野県産を中心とした入荷となる見込み。入荷量は微増する見込みであり、旧盆需要により強保合相場で推移する見通し。

7月の入荷量と単価の経過<確定値>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「旬と五感で」

市場内を日々歩いていると、自然と「旬の青果物」がわかるようになってきます。たとえば、さくらんぼは6月に集中的に出回る品目となっており、ここ数年は不作が続いていたけど今年は場内で出荷箱を見かけることも多く、作柄良好…といった具合です。市場以外にも、帰りがけに寄る量販店の青果コーナーを見ていると、「今年は去年よりもすももの品種の切り替わりが早くないか？」と感ずることもあり、相互作用的に理解が深まっています。

もちろん、ただ入荷箱が多い少ないだけでなく、市場内での日々の産地のトップセールスによるイメージ付けの効果というのもあり、文字だけでなく、さまざまな形で五感に情報を叩き込むことの効果を身をもって味わっています。店頭販促での試食販売も味覚、嗅覚等複数で体験できることから理にかなった手法かもしれません。

そんな旬の青果物をタイムリーに味わうことができる手段として、かき氷があります。この原稿を書いているのが夏だからというわけではなく、春夏秋冬、各店がアンテナを張って四季折々の品をおいしく仕立てています。大田市場周辺では大森駅から大森海岸駅付近にも専門店があり、産地の出荷箱が積み上げられていることから、卸売会社や仲卸とコミュニケーションをとりつつ材料を仕入れているようです。このような専門店では、果実はもちろんのこと、時にはとうもろこし、ばれいしょ等の野菜をソースにした惣菜チックな味わいのメニューもあります。表面のソースだけでなく、酸味があるさくらんぼソースの場合はピスタチオの上品な甘さのソース、ねっとり甘いさつまいもソースの場合は塩味のきいたナッツなど、氷の山の中に味や食感の変化を楽しむ工夫が隠されていることも多く、一皿で何度も楽しめて飽きが来ません。このあたりは皿の上から下までストーリーがあるとされるパフェに通じるものもあるかもしれません。

かき氷は食べ物なので味覚や嗅覚、触覚に訴えかけてくるのは当然ですが、こういったお店はSNSでの写真も上手で、視覚から食欲や興味をそそります。お店が遠くてなかなか行けない場合も、写真で旬を味わうことができます。溶けないうちに氷を削り盛り付けて…と職人技なので提供量が限られ、席数が少ない上に予約必須というお店も多いですが、一度だけでなく何度も、何か所も行ってみたいくなること請け合いです。季節を問わず、五感で旬の青果物を味わい尽くしてみてください。

(オレンジのフラミンゴ)

Ⅳ 首都圏掲示板



夷隅地区において「パンパスグラス」の査定会が 開催されました！！

7月15日、夷隅農業事務所改良普及課の主催により、パンパスグラスの査定会が開催され、関係者を含む約20人の参加がありました。

数年前から、JA いすみ、JA 全農ちば、株式会社大田花き、夷隅農業事務所が連携し、夷隅地区においてパンパスグラスの産地化を進めています。JA いすみのパンパスグラスは、モフモフ、フェザーなど5種類の穂の形状があり、穂を出して乾燥させ出荷している点が他産地に比べて評価されています。

また、昨年までは各生産者宅で乾燥させていましたが、今年は共同乾燥の仕組みを整え、品質向上にも取り組んでいます。

参加した生産者からは、「自分はまだ株を養生中で出荷したことがないので、他の方の圃場や調製作業を勉強させてもらい、良い機会となった」など、前向きな声が聞かれました。

パンパスグラスは9月の「お月見」、10月の「ハロウィーン」など、秋を彩るインテリアとして用いられます。またドライ素材であるため手入れが簡単で、長く楽しむことができます。今年は、ぜひパンパスグラスをご家庭でも飾ってみてください。



1 8月初旬から大田市場仲卸通りで他産地（静岡県）の生のパンパスグラスを発見。2 生産者圃場にて現地研修会を実施。穂を出して、乾燥させて製品となる。3 ナフサ不足の影響により出荷形態も研究中（ポリ袋で代用できないか）。4 一緒に参加いただいた株式会社大田花きの担当の方からは「いすみのパンパスはモフモフ、フェザー等様々な種類があり、乾燥したものを出荷いただける点が他産地と差別化が図れている。ハロウィンまでの出荷を期待している」といった声をいただいた。



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やＪＡ全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。